

事業評価書

補助事業名	二見以北１０区地域コミュニティ事業						
補助事業者名	名護市長						
実施場所	名護市 二見以北１０区						
補助事業の成果の目標	令和6年度に策定した「名護市二見以北１０区地域活性化基本計画」における重点課題の解決を図るため、地域で行われる伝統行事の継承や、住民主体の活力ある地域づくり等を推進するためのコミュニティ活動等を支援し、各種活動やコミュニティの強化を図る事業を通して活力ある地域づくりの推進を図る。						
補助事業の内容	【地域単独事業】 １ 三原区（備品購入（放送機器）） ２ 大浦区（防犯カメラ設置、備品購入（芝刈り機、ブロワー）） ３ 汀間区（防犯カメラ設置） 【地域共同事業】 １ 事務局委託事業 ２ 二見以北振興会ハリー大会 ３ 二見情話大会						
補助事業の始期及び終期	基金の造成：令和6年度から令和8年度まで 基金の処分：令和7年度から令和10年度まで						
事業費及び交付金額			令和6年度	令和7年度			計
	基金造成額	交付金額	円 10,000,000	円 10,000,000			円 20,000,000
		市町村費等	0	0			0
		運用益	0	9,086			9,086
		計	10,000,000	10,009,086			20,009,086
		基金処分類	0	3,935,000			3,935,000
		基金残額	10,000,000	16,074,086			16,074,086
補助事業の成果及び評価並びに地域住民への周知の実施状況	【補助事業の成果及び評価】 地域単独事業については、大浦区・汀間区・三原区の行政委員を対象にアンケートを実施した。防犯カメラの設置や備品の導入いずれも総合評価の平均85点以上の高い評価を得ており、防犯意識の向上や環境整備の強化に寄与していることが確認された。 10区共同事業については、ハリー大会で回答のあった来場者全員が次回への参加意向を示し、回答のあった出場者の多数が「地域行事・伝統行事への参加」を理由に挙げていた。二見情話大会では、発表内容・音響・会場雰囲気の高評価が概ね肯定的であった。いずれにおいても大会への関心度や地域行事としての定着が見られた結果となった。 以上のアンケート結果から、本事業は地域コミュニティの強化と活力ある地域づくりの推進に貢献しているものと評価する。 【地域住民への周知の実施状況】 ・本事業が特定防衛施設周辺整備調整交付金による事業である旨を本市ホームページ（防衛省と地域社会との協力を象徴するエンブレムの掲示を含む。）へ記載し、地域住民への周知を図った。						
事業の改善措置及び今後の対応	地域単独事業については、各区が導入した備品・設備を区行事のみならず地域団体活動においても積極的に活用することで、取得効果の最大化を図る。 共同事業については、ハリー大会において開催場所の安全性への不安が複数寄せられており、会場の変更・安全対策の強化を最優先の検討事項とする。駐車場の確保や飲食出店の拡充についても、関係区と協議のうえ次回大会に向けた改善策を講じる。二見情話大会は地域外からの参加・来場者も多く、広報の強化と地元住民の参加促進に引き続き取り組む。各事業ともにアンケートを継続実施し、次年度以降の事業改善に反映させていく。						
事業の評価に際しての第三者機関の活用の有無	無し						